就労継続支援A型事業所 ワークスタイル未来A

就 労 維 続 支 援 A 型 事 業 所



令和2年度

公表資料

- ·スコア表(全体)
- ·スコア表 (実績 I ~ IV)
- ·地域連携活動実施状況報告書

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	ワークスタイル未来A	事業所番号	3610110318
住 所	徳島県徳島市名東町1丁目44番地	管理者名	赤壁 省吾
電話番号	088-678-7622	対象年度	令和2年度

(I)労働時間	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満 С	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	55
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	点

①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支が それぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	0	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		40
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々 年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の 総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支が いずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		点

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ)多様な働き方(※)		
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	0	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	0	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		15
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	0	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	0	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	0	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計 (注1)	5	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

7] 水干皮	17位2千段					
(Ⅳ) 支援力向上(※)						
◎ ①研修	計画に基づいた外部研修会又は内部研修会					
参加した	に職員が1人以上半数未満であった					
参加した	∵職員が半数以上であった	0				
◎ ②研修	、学会等又は学会誌等において発表	•				
1 回の均	易合					
2回以」	上の場合	0				
◎ ③視察	・実習の実施又は受け入れ					
いずれ	か一方のみの取組を行っている	0				
いずれ	の取組も行っている					
<u> ④販路</u>	拡大の商談会等への参加					
1回の均	易合					
2回以」	上の場合		25			
⑤ ⑤職員	の人事評価制度		23			
人事評値 制度を記	亜結果に基づき定期に昇給を判定する 设け、全ての職員に周知している	0				
<u>⑥ピア</u>	サポーターの配置					
ピアサカ	ポーターを職員として配置している					
⑦第三						

(※) 任意の5項目を選択すること

過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。 ③国際標準化規格が定めた規格等の認証等

都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている 小計(注2)

(注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官 公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その 結果をインターネット等により公表している	0	10 点
1車/別い	トセス坦	

1事例以上ある場合:10点

項目					点数				
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		15
支援力向上	0点		15点		25点		35点		25
地域連携活動	0点				10点				10

合計		
145	点	∕200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~IV)

	がいた。				120 -	,		
			(Ⅰ)労働	時間				
前年度(R3年度) 雇用契約を締結していた全て の利用者における延べ労働時間	15, 216		雇用契約を締結していた 延べ利用者数	2, 601		利用者の1日の 平均労働時間数	5. 9	
			(Ⅱ)生産	活動				
会計期間(4月~3月) 前々年度(R1年度)		_			_			_
生産活動収入から経 費を除いた額	70, 188, 000	円	利用者に支払った賃金総額	12, 261, 000	一円	収支	57, 927, 000	
前年度 (R2年度) 生産活動収入から経 費を除いた額	82, 343, 701]	利用者に支払った賃金総額	12, 257, 933	7_	収支	70, 085, 768	٦
貝で呼いた説		<u>_</u> H	(皿)多様な	働き士	<u>_</u> H			
前年度(2年度)におけ	- 乙字结 (人) (中) 名	++ /FL +-			た左右の中	¢±±ἐ+ 7 , 1, 188+Π	」も組入に安体を引持	
①免許・資格取得、検定の: ②免許・資格取得、検定に関する制度を活用した ※取得を進めた免許等: 制度の活用内容: ○() ②フレックスタイム制に ③フレックスタイム制を活 ※実施した期間: ●月● 就業時間(コアタイム) 職務内容: ○() ○() ○() ○() ○() ○() ○() ○() ○() ○()	OOO 就業時間: ●時●分~●時●分 職務内容: ○○○						 ★ ★	
			(Ⅳ) 支援	力向上				
前年度(●年度)におけ ①研修計画に基づいた外部 ◎研修計画を策定してい ◎研修実施回数 外部31 対象職員数 うち研修受講者数 * 別系	研修会又は内部研修会	②研修 ◎研修	の各項目の取組ありとし 多、学会等又は学会 多、学会等又は学会誌 そしている回数 *別紙	5等において発表 (等において 6 回	○先進館○他の事※先進Ⅰ	事業所の視察・実習	又は受け入れ ミ習の実施している 習を受け入れている ステップアップコープ 3月 25日	とくしま 2 人
④販路拡大の商談会等へ◎販路拡大の商談会等へ		○職員○職員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員○本員<td>他の人事評価制度 の人事評価制度を整 成人事評価制度を周知 所価制度の制定日 に制度の対象職員数 に対していた者 事評価制度の関知方 研修会の開催</td><td>Iしている ② 2年 4月 1日 5名 5名</td><td>◎ピア◎当該</td><td>プサポーターの サポーターを配 ピアサポーター(:講している</td><td></td><td>Tf6)</td>	他の人事評価制度 の人事評価制度を整 成人事評価制度を周知 所価制度の制定日 に制度の対象職員数 に対していた者 事評価制度の関知方 研修会の開催	Iしている ② 2年 4月 1日 5名 5名	◎ピア◎当該	プサポーターの サポーターを配 ピアサポーター(:講している		Tf6)
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3 福祉サービス第三者評		◎国隊	条標準化規格が定めた 条標準化規格が制定し 各等の認証等を受けて	たマネジメント	(※)実績	貴のうち1事例を言	己載	

*別紙参照書類

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

研修計画は	に基づいた外部研修会又は内部研修会	職員	日時
外部研修	熊本地震から見えてきた発達障がいの人たちへの支援の課	田村純一	2020.10.30
	題		
	講師 熊本市発達障がい者支援センターみなわ 前所長		
	幅 孝行		
外部研修	sos が出せない人の支援について	藤本 薫	2020.10.13
	講師 助教授 鳴門教育大学 小倉 正義		
外部研修	就業支援基礎研修 徳島障害者職業センター	川端浩子	2020.7.27.28.29
内部研修	現場職員のための組織行動力	川端浩子	2020.9.17
	講師 一般社団法人日本経営 田村 俊之		10:00-17:00
内部研修	論理的思考	川端浩子	2020.10.21
	講師 一般社団法人日本経営 田村 俊之		10:00-17:00
内部研修	管理者のための問題解決力	川端浩子	2021.1.20
	講師 一般社団法人日本経営 田村 俊之		10:00-17:00
内部研修	組織力強化のための管理	川端浩子	2021.3.17
	講師 一般社団法人日本経営 田村 俊之		

合計 外部研修3回/内部研修4回

②研修、学会等又は学会誌等において発表

研修、	学会等又は学会誌等において発表している回数	職員	合計6回
研修	主催:美馬市教育委員会	赤壁省吾	2020.8.6
	美馬市特別支援連携協議会夏季研修会		
研修	主催:独立行政法人高齢障害求職者雇用支援機構 徳島県支部	赤壁省吾	2020.11.5
	第1回障害者職業生活相談員資格認定研修		
研修	主催:徳島県発達障がい者総合支援センター ハナミズキ	赤壁省吾	2020.12.3
	発達障がい者支援専門員養成研修		
研修	主催:独立行政法人高齢障害求職者雇用支援機構 徳島県支部	赤壁省吾	2020.12.11
	第2回職業生活相談員資格認定研修		
研修	主催:徳島県発達障がい者総合支援センター アイリス	赤壁省吾	2021.3.5
	就労定着応援講座		
学会誌	主催:K-ABC アセスメント研究会	赤壁省吾	2020.8
	継続的支援に繋がるアセスメント: 青年期の支援を考える		

合計 研修講師5回 学会誌1回

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワークスタイル未来A
住 所	徳島県徳島市名東町1丁目44番地
電話番号	088-678-7622

事業所番号	3610110318	
管理者名	赤壁 省吾	
対象年度	令和 2 年度	

地域連携活動の概要

<活動内容>

委託業務先

医療法人高田整形外科

業務内容

名東クリニック1階及び介護医療院2階3階の清掃

実施期間

2019年4月~現在継続中

利用者人数 3名~4名

<目的>

共有スペース及び居室内の美化 利用者の技術向上 委託業務先の労働負担の軽減

<成果>

清掃作業を通して利用者の作業の姿勢に 感謝の言葉をいただくことがありました。 更にフロア清掃の基礎技術を学び、清掃を 通して委託先に貢献できるように努めてい きます。

<活動の様子>





①共有スペースの清掃業務



②居室の清掃業務

連携先の企業等の意見または評価

院内の美化に取り組んでくださり職員も気持ちよく衛生的な環境で仕事に取り組めています。 いつもの仕事ぶりは毎日丁寧に仕事に取り組まれ、細な汚れも逃さずその仕事ぶりには大変好感が持てます。 また、清掃員の方は清掃の技術だけでなく、居住者への気持ちの良い挨拶や言葉遣い等も大変気持ちよく 仕事を依頼をしてよかったです。

作業の様子を見ると指導員の方も優しくアドバイスをされ障害のある方の働きやすい環境を 作られている印象です。これからも引き続き業務をお願いします。

連携先企業名	医療法人高田整形外科	担当者名	エリアマネージャー高木
--------	------------	------	-------------

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワークスタイル未来A
住 所	徳島県徳島市名東町1丁目44番地
電話番号	088-678-7622

事業所番号	3610110318		
管理者名	赤壁 省吾		
対象年度	令和2年度		

地域連携活動の概要

<活動内容>

委託業務先 医療法人 成悠会 業務内容

住宅型有料老人ホーム天満ウェルネス名東

実施期間

2016年4月~現在継続中

利用者人数 3名

<活動の様子>





①居室シーツ交換

②居室清掃

<目的>

共有スペース及び居室内の美化 利用者の技術向上 高齢者と障害者の共生社会の実現 委託業務先の労働負担の軽減 高齢者福祉における人材不足の課題解決

<成果>

作業を通して利用者さまの生活スペースの美化に取り組みいつも生活空間が清潔に保たれていることを評価いただいています。今後も安定した業務に取り組めるようにムラなく業務が進行できるように今後も満足していただけるように努めていきます。



③共有部分の清掃



④お風呂場の清掃

連携先の企業等の意見または評価

ラジオ体操や嚥下体操などレクリエーション活動にも参加をしていただき 当院を利用されている方の活気にもつながってきているように感じます。 業務では居室の清掃やトイレ、シーツ交換、手洗い場などの共有部分の清掃、 ウェルネス名東施設周辺の雑草駆除などに取り組んでもらい大変助かっています。

また、清掃の部分を担ってもらうことで人出不足も改善し助かっています。

連携先企業名	ウェルネス名東	担当者名	大谷